

START

※1

地盤変動

工事振動

工事影響度

影響解析装置

手順①

発生源選定

- ・工法
- ・掘削深さ
- ・土留め長
- ・土質区分
- ・土質層厚
- ・N値

条件入力

- ・工法
- ・使用重機
- ・規格
- ・作業詳細

地盤変動影響計算

手順②

条件入力

- ・離間距離
- ・基準距離
- ・基準振動
- ・地質区分
- ・伝搬波形区分

影響範囲・沈下量

手順③

振動距離減衰計算

手順④

到達振動レベル

建物被害度判定

手順①

損傷箇所入力

手順①

損傷箇所入力

- ・場所
- ・部位
- ・損傷
- ・下地材
- ・仕上げ材

- ・場所
- ・部位
- ・損傷
- ・下地材
- ・仕上げ材

手順②

建物条件入力

手順②

建物条件入力

- ・構造形式
- ・階数
- ・面積
- ・建築年

- ・構造形式
- ・階数
- ・面積
- ・建築年
- ・屋根
- ・(固有周期)
- ・(応答倍率)

手順③

沈下傾斜状況入力

- ・距離
- ・不同沈下量

手順④

沈下形状判定

手順③

障害度限界傾斜角

損傷限界層間変形角

損傷度限界変形角

手順⑤

地盤変動被害判定

手順⑤

振動被害判定

※2

※3

END

※1 工事影響度の内部処理方法

※2 地盤変動被害の被害度判定方法

※3 工事振動被害の被害度判定方法



# 実用新案登録証

(CERTIFICATE OF UTILITY MODEL REGISTRATION)

登録第 3 1 8 9 9 0 6 号

(REGISTRATION NUMBER)

考案の名称  
(TITLE OF THE DEVICE)

建物被害判定装置

実用新案権者  
(OWNER OF  
THE UTILITY MODEL RIGHT)

東京都新宿区高田馬場2丁目2番13号

中央建鉄株式会社

出願番号  
(APPLICATION NUMBER)

実願 2014-000358

出願日  
(FILING DATE)

平成 26 年 1 月 24 日 (January 24, 2014)

登録日  
(REGISTRATION DATE)

平成 26 年 3 月 12 日 (March 12, 2014)

この考案は、登録するものと確定し、実用新案原簿に登録されたことを証する。  
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE UTILITY MODEL IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成 26 年 3 月 12 日 (March 12, 2014)

特許庁長官  
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

羽藤 秀雄

